スパークタイムズ![C:\Users\sakazawa_hiromitsu\AppData\Local\Microsoft\Windows\Temporary Internet Files\Content.IE5\RYVI2Y2N\MC900389540[1].wmf]()第38号

令和４年７月５日

市議会議員　坂澤博光

令和４年各務原市議会６月定例会において審議した内容を報告します。

１　令和４年度一般会計補正予算など

（１）コロナウイルスワクチン４回目接種を議会開会前に開始すること、低所得の一人親子育て世帯に対する生活支援給付金を早急に支給する必要があること、これらの予算は全て国から支給されることなどから、約３億８,０００万円が専決処分され、６月議会で承認されました。

（２）約１６億３,０００万円の補正予算を可決、次の事業に使われます。

　　住民税非課税世帯に対する給付金及び一人親以外の低所得の子育て世帯に対する給付金、自治会が地域住民交流のために使用する備品などの購入事業、１０月から開始予定のプレミアム率１００％の商品券発行事業、原油及び液化天然ガスの価格高騰による産業文化センター、北清掃センター、小・中・特別支援学校の電気代上昇に対応する事業、小中学校給食費の食材費高騰に対応する事業、燃料費高騰による小・中・特別支援学校の修学旅行バス借り上げ料増加に対応する事業、太陽光発電設備設置支援事業など。

２　常任委員会における情報

（１）「チョイソコ各務原」の運行エリアが追加されます。

　　「チョイソコ各務原」とは、ふれあいタクシーと同様に、決められた停留所で乗降できる乗合型タクシーのことです。事前に会員登録し、利用時刻の２０分前までに電話やインターネットで申込、４００円で「チョイソコ各務原」の停留所までいける制度です。鵜沼南町エリアに加え、須衛、各務、八木山エリアにて導入されます。

（２）稲羽東小学校と緑苑小学校に小規模特認校制度が導入されます。

　　市の児童生徒数は、ここ数年穏やかな減少傾向にあり、地域によってはかなり減少している小学校もあります。小学校は地域コミュニティの中心であり、基本的には、現在の小学校数を維持しますが、児童数減少に対する何らかの手だてが必要です。

現在は、小学校ごとに通学区域が指定されていますが、稲羽東小学校と緑苑小学校に「特色ある学校づくり」をし、従来の通学区域は残したままで、通学区域に関係なく市内のどこからでも通学できるようにする制度です。

３　各議員の一般質問並びに答弁から抜粋（掲載には質問した方の許可を得ています）

1. 川島大橋災害復旧事業の進捗状況は。（小島議員の質問）

　・今の川島大橋は５つの橋脚で橋を支えており、橋脚の２つ撤去まで進んでいます。

　・歩行者用の仮橋設置が完了し、仮橋につながる階段やスロープ、舗装、防護柵の工事が進められており、８月頃に開通する見通しとなっています。

　・新しい川島大橋は、学識経験者や橋梁専門家などで検討され、今の川島大橋と同じ位置に、川の真ん中に橋脚をひとつ建て、両側に鋼鉄アーチを架けた「鋼２径間アーチ橋」として、詳細設計が進められています。

1. 歩行者用仮橋開通後の仮橋周辺及び通学路の安全対策（小島議員の質問）

　・歩行者用仮橋は、自転車も通行可能な道幅４ｍの「自転車歩行者道」に指定される予定で、路面はアスファルト舗装、橋と堤防との取り付け部には転落防止策や照明灯が設置されます。

　・仮橋が開通するまでに、警察、学校、道路管理者による合同安全点検を実施し、必要な安全対策がされる予定です。

1. 公共施設のインターネットのWi-Fi環境整備の現状は。（井戸田議員の質問）

　・４カ所のライフデザインセンター、総合体育館、空宙博の６施設において、スマホ講座の開催や施設見学の補助などの目的でWi-Fi設備を設置する計画をしています。

1. 今後のWi-Fi環境整備の進め方は。（井戸田議員の質問）

　・市の公共施設におけるWI-Fi環境の整備について、整備手法やセキュリティへの対応等の課題を整理した上で、一部施設で試験的に導入し、利用者の意見を聞きながら、効果的な利用方法を検討していきます。

1. 地域の公民館、集会所へのインターネットWi-Fi整備についての考えは、また、

Wi-Fi整備の際の補助についての考えは。（井戸田議員の質問）

　・公民館などへのWi-Fi整備は、地域活動の活性化や幅広い世代や分野での交流、連携が進み「つながりづくり」にも寄与すると考えています。

　・Wi-Fi設置の際の補助については、自治会長アンケート調査などを活用し、利用ニーズを把握するとともに他の自治体の支援制度を参考にしながら、自治会活動全般に渡るデジタル化への支援も含め検討していきます。

1. 障がい者向けアプリ「ミライロID」を活用する考えは。（五十川議員の質問）

　　紙の手帳を持ち歩かなくても良い点や手帳を見せる心理的負担が軽減されること、使用する福祉機器等の登録や身体特性に応じた情報の取得ができるなど、手帳利用者にメリットが感じられることから、市の公共施設の障がい者割引利用時に使用できるよう、関係部署と調整しながら進めていきます。

**第36回市政報告会**

**とき：令和4年７月３０日（土）１３時３０分から**

**ところ：雄飛ケ丘公民館（那加雄飛ケ丘町１２－１５）**

連絡先：各務原市那加昭南町97-1-201　　坂澤博光

　　　　電話＆FAX：058-371-1270　 携帯電話：090-7026-9861

Eメール：h.sakazawa@gmail.com　ホームページ：「さかざわ博光」で検索